



St. Martinus 病院
デュッセルドルフ



St. Martinus 病院
デュッセルドルフ



肥満外来

肥満および肥満に起因する疾患の治療は当院の専門領域です。肥満とは体重が過多で、病的に脂肪の割合が高い状態を言います。治療は、様々な専門知識を融合して行われます。



当院のデュッセルドルフ肥満治療センターは政府から認定を受けており、肥満治療における長年の経験を有しています。さらに、栄養学、スポーツ、行動学療法等、様々な専門領域のエキスパートとの包括的なネットワークを有しています。また、当院は自助グループ Adipositas と提携しております。自助グループで同じ問題を抱える仲間と経験を交換することは、治療の結果に大きな影響を与えるためとても重要です。



診察予約はお電話で

一般・消化器外科/最小侵襲手術：

水曜日～木曜日 8：30 ～ 12：00

診察はお電話にてご予約ください

大腸肛門科：水曜日～木曜日 8：30 ～ 12：00

代謝および肥満外科：

月曜日、水曜日、木曜日

12：00 ～ 15：00 その他の曜日、時間帯は応相談

ヘルニア外来：水曜日～木曜日 8：30 ～ 12：00

救急外来は、24時間体制で対応しています

医師チーム



Dr. med. Dmitrij Dajchin (デイミトリ・ダイシン医学博士)
一般・消化器外科部長
デュッセルドルフ消化器外科センター主任
外科、消化器外科、特殊消化器外科、肛門科専門医
メディカル ニュートリション セラピー、救急医療



Dr. med. Peter Kirchmeyer (ペーター・キルヒマイヤー医学博士)
指導医
一般外科、消化器外科、肛門科専門医



Dr. med. Cédric R. D. Demtröder (セドリック・R・D・デムトロローダー医学博士)
指導医
消化器センター長
消化器外科および特殊消化器外科、ロボット外科手術、肛門科専門医



Dieter Utz (ディーター・ウツ)
指導医
消化器外科専門医

お問い合わせ



Heike Hahn (ハイケ・ハーン)
一般・消化器外科窓口
電話：0211 917-1392
Fax: 0211 917-1393
E メール：h.hahn@martinus-duesseldorf.de



Katja Hornung (カチャ・ホルヌング)
肥満外来
電話：0211 917-2992
Fax：0211 917-211417
E メール：adipositas@martinus-duesseldorf.de

St. Martinus 病院

Gladbacher Straße 26 | 40219 Düsseldorf

電話 0211 917-0 | ファックス 0211 917-1240

www.martinus-duesseldorf.de |

adipositas@martinus-duesseldorf.de

あなたのライフ パートナー：最新の技術、経験豊富な医師チーム、優秀な医療スタッフ – 私達は、デュッセルドルフで医療サービスを提供しています。専門領域は、一般および消化器外科、外傷外科、整形外科、内科、老年医学、デイケア、眼科、麻酔科、集中治療です。当院は、デュッセルドルフ消化器外科センター、外傷外科センター、糖尿病治療センター DDG、ヘルニア治療センター、デュッセルドルフ St. Martinus 病院消化器センターを運営しています。



Stand 02/2022



患者の皆様方へ

デュッセルドルフ、ビルクの中心にあるザンクト マルティヌス病院へようこそ。皆様に当科の責任者としてご挨拶できることを心から光栄に思います。当院では、患者の皆様と共に最新のガイドラインに沿った治療ステップを含む治療プランを作成します。その際、治療の中心となるのは患者様である皆様方です。私達の知識を駆使して情報を提供させていただきます。これが当院の哲学です。また、私達は患者様との信頼関係を重視しており、この信頼関係こそが治療プロセスの重要な要因のひとつであると確信しています。最新の治療オプションを活用し、可能な場合は常に体への負担が少ない最小侵襲手術を採用しています。

長年の医療経験をもとに、常に最良の治療を提供させていただきます。安心してお任せください。当院の高品質なサービスは、様々な機関の認証を受けています。

皆様の治療を当院で担当させていただけることを心から嬉しく思います。

Dr. med. Dmitrij Dajchin (デイミトリ・ダイシン医学博士)
一般および消化器外科部長

当院の医療サービス

一般外科

一般外科では、胆嚢、盲腸等の内臓疾患、体表面、皮膚、粘膜の良性および悪性腫瘍の治療、鼠径ヘルニア、臍ヘルニア等のヘルニア治療を行います。

消化器外科

消化器内科専門医と協力して、様々な消化器疾患の治療基盤を構築していきます。例えば、肝臓、脾臓等の複雑な内臓疾患や良性及び悪性腫瘍を、領域横断的に診断し治療します。

大腸肛門科

良性および悪性の腸疾患 (例：結腸癌や直腸癌)、骨盤底および直腸の疾患および機能障害 (例：慢性便秘病、排便障害、脱腸、痔、瘻孔、裂肛) のあらゆる治療を提供しています。

外科外来

外科外来では静かで落ち着いた雰囲気の中、ご家族と共に受診することが可能です。入院手続きもスムーズに行うことができます。

最新の診断技術

最新の画像診断法 (超音波検査、コンピュータ断層撮影、MRT等) を駆使して、疾患を早期段階で発見します。当院では、手術室にも超音波メスや最新の高画質・高解像度動画技術等、ハitek機器を備えております。

専門領域

大腸肛門科

腸および肛門 (臀部) の疾患は、特に繊細な疾患です。典型的な疾患は、痔、裂肛、脱腸、腸腫瘍、慢性炎症であるクローン病、潰瘍性大腸炎等です。

透明性を確保した総合的、多面的ケアをモットーとしている当院では、優秀な専門家と最新の診断および治療設備の他、医師と患者様の信頼関係を特に重視しています。患者様を第一に考え、疼痛治療、心理カウンセリング、栄養指導、リハビリテーション計画のサポート、医療用品調達等、様々なサービスを提供しています。

内視鏡診断 (例：大腸内視鏡検査) では、当院の消化器内科専門医と協力体制を組み、治療に対応させていただきます。消化器外科では、最新技術を駆使した外科的治療を行います。

ヘルニア治療センター

ヘルニア治療センターでは、腹壁の疾患を包括的に治療します。様々な手術方法を駆使し、各患者様にあった「オーダーメイド」の外科手術を提供させていただきます。

肛門科

毛嚢洞では、特に体に負担の少ない手術技術を採用しています。

1 ビット ピッキング :

部分麻酔をかけ、臀部の瘻孔部分のみを、取り除きます。そのため、手術による傷はとても小さく、2~3週間で完治します。日帰り手術が可能です。手術の所要時間は、約 15 分です。その後、仕事に戻ることが可能です。

2 Karydakís 法 :

傷を塞ぐための皮膚のフラップを正中線の横に構築します。手術の成果は素晴らしく、治癒率は約 95 パーセントです。手術時間は 20~30 分で、全身麻酔または脊椎麻酔で行い、入院期間は 3~5 日間となります。

3 痔のレーザー治療 (LHP) :

最新の低侵襲手術である特殊レーザー治療は、特に体に負担をかけず、痛みが少ない痔の治療法です。